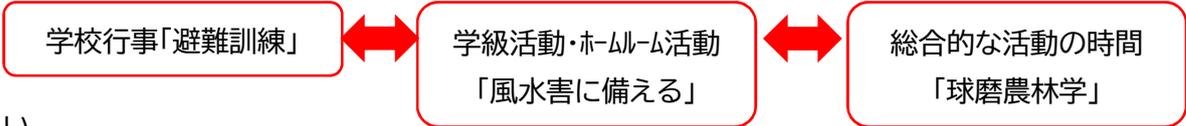


総合農業科（球磨農林学）学習指導案

令和4年10月24日(月)第2校時
 対象生徒:2年生活経営科
 実施場所:2H教室
 授業者:教諭 本田 呂文

- 1 題材名 風水害に備える
- 2 カリキュラム・マネジメントの視点



3 ねらい

災害が起きた際、自分自身の命を守るための知識と行動を理解し、風水害が予想される場合の具体的な行動、避難の仕方について考えることができる。

4 展開

過程	学 習 活 動 ★発問等	○教師の支援 ◎指導ポイント ◆評価
導入 3分	1 心のケアを受ける。	○生徒の心身の状態に十分配慮する
	(1)これから自然災害について学習します。災害について理解し、正しく対処する方法を知ることはこれからの生活への「安心」につながることです。 (2)ドキドキすることがあっても、それは自然なことだから安心してください。ただし、我慢できなくなったら、遠慮なく知らせてください。 (3)「災害」や「風水害」という言葉自体は安全であるため、安心して授業を受けてください。	
	2 防災について知る ★ 自分の身を守る方法、互いに助け合う方法を知っていますか。	○あさぎり町の危機管理監の方に世界及び全国の防災について説明していただく
	3 なぜ命を守れなかったのか 令和2年7月豪雨の教訓 ★ 資料を見て、被害の特徴を考えよう。	○本手引P5以降を活用し、地域の被害の特徴について確認させる。 ◎熊本県は6月中旬から7月中旬までの梅雨時に雨がまとまって降り、7月の初め頃大雨になりやすい傾向がある。 ◎寝ている時間帯に大雨が発生する傾向にある。

<p>4 地域について知る。</p> <p>★ 近辺のハザードマップを見て考えよう。</p> <p>★ 雨がたくさん降るとどうなるのか考えてみよう。</p> <p>5 避難情報が発令されたときの避難行動について考える。</p> <p>★市町村が発令する避難情報にはどんな情報がありますか。</p>	<p>○パワーポイントを見て、それぞれの地域のハザードを確認させる。</p> <p>○川の防災情報の活用方法等を、砂防課の方に土砂災害警戒情報の調べ方等を説明したいだけ。</p> <p>≪市町村が発令する避難情報≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等避難 ・避難指示 ・緊急安全確保 <p>○熊本県防災情報メールを紹介する。</p>
<p>水害が予想される場合の具体的な行動、避難の仕方を考えよう。</p>	
<p>自ら身の安全は、自らがまもるとともにお互い助けあうという防災の基本はなんですか(自助、共助)</p> <p>(1)個人で考える。</p> <p>(2)小集団で考える。</p> <p>(3)全体で交流する。</p> <p>6 本時のまとめをする。</p> <p>7 心のケアを受ける。</p>	<p>○資料を参考に具体的な行動について考えさせる。</p> <p>◆水害が予想される場合の具体的な行動、避難の仕方について考えている。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】</p> <p>◎自らが率先して避難することが、周囲の避難行動を促すことにつながることを理解させる。</p> <p>○本時の学習を振り返り、学習内容を深める。</p> <p>○</p> <p>○生徒の心身の状態に十分配慮する。</p>